

2009年11月30日

報道関係各位

多くの中高年女性が悩む排尿トラブル「過活動膀胱」疾患啓発活動
「トイレのこと 気にしない生活へ」第2弾
野際 陽子さん起用の新テレビCM
12月1日(火)より全国で放映開始
～新聞広告、小冊子の無料配布、専用サイトなどでも広く啓発活動を展開～

アステラス製薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：野木森雅郁）は、12月1日（火）より、多くの中高年女性が悩む排尿トラブルである過活動膀胱（OAB：Overactive Bladder）の疾患啓発活動「トイレのこと 気にしない生活へ」の第2弾として、女優 野際 陽子さんを起用した新テレビCMを全国で放映開始いたします。

過活動膀胱は、突然尿意をもよおし、我慢することが困難な症状（尿意切迫感）を必須とする排尿トラブルのひとつです。今回のテレビCMでは、女優 野際 陽子さんが「急に尿がしたくなり、がまんが難しいこと、ありませんか？」など過活動膀胱の症状を呼びかけ、その症状に当てはまる人は「過活動膀胱という病気の可能性があり、薬で良くなる可能性があるので、ぜひ専門医に相談を！」と、早期の受診・治療を訴える内容です。

※新テレビCMより



今回のテレビCM放映に合わせて、新聞への疾患啓発広告の掲載のほか、専用ウェブサイト「排尿トラブル改善.com」(<http://www.hainyou.com/>)もコンテンツをより充実させてリニューアルオープンします。また、過活動膀胱などの排尿トラブルの症状や治療法などを分かりやすく解説した患者さん向け小冊子「トイレが近くて困っていませんか？」や医療機関掲示用ポスターやステッカーを配布するなど、広く疾患啓発活動を行っていく予定です。なお、小冊子（女性版と男性版があります）については、この啓発活動期間中（2009年12月1日～2009年12月31日）、応募いただいた方全員に、無料で差し上げます。

アステラス製薬では、このたびの疾患啓発活動を通じて、「トイレが近いことは「歳のせいではなく、過活動膀胱という疾患の可能性もある」ことを広く知っていただき、一人でも多くの方が「トイレのことを気にしない生活」を過ごしていただける環境づくりに貢献できるよう、今後も活動してまいります。

本件に関するお問合せ先

アステラス製薬株式会社 広報部 Tel.03-3244-3201

(1)過活動膀胱(OAB: Overactive Bladder)について

40 歳以上の日本人女性の約 10 人に 1 人が、過活動膀胱の症状を有し、年齢とともに患者さんの数も増加傾向にあることが明らかになっています*。

過活動膀胱は、適切な診断と治療により症状を改善することができますが、トイレに近いことは「歳のせいで、病気ではない」と誤解し、治療せずに「旅行」や「長時間の外出」を控えている女性が多いのが現状です。

*本間之夫ほか：日本排尿機能学会誌：14(2)226,2003

過活動膀胱には、主に下記のような症状があります。

- 尿意切迫感(突然尿意をもよおし、我慢することが困難)
- 昼間頻尿(日中 8 回以上トイレに行く)
- 夜間頻尿(夜中に 1 回以上トイレに行く)
- 切迫性尿失禁(突然の強い尿意を我慢できず、尿が漏れてしまう)

過活動膀胱は、薬による治療が一般的です。早期に適切な治療を行うことにより、上記の症状を改善することができます。

(2)今回のテレビ CM について

■ CM 放送予定

2009 年 12 月 1 日～12 月 27 日の期間中、全国で放映予定(30 秒 CM)。

CM は、過活動膀胱の専用ウェブサイト「[排尿トラブル改善.com](http://www.hainyo.com/)」(<http://www.hainyo.com/>)でもご覧いただけます。

■ CM の内容

女優 野際 陽子さんが歩きながら登場し、『トイレのことで、お悩みの方へ』、『急に尿がしたくなり、がまんが難しいこと、ありませんか?』と呼びかけます。続いて、画面に「日中、何度もトイレに行く」、「夜、トイレに起きる」、「がまんできずくに漏らしてしまう」というチェック項目が表示され、『さらにこのような症状のいずれかに当てはまる方は過活動膀胱という病気かもしれません』と訴えます。

そして野際 陽子さんが医師と患者さんがいる診察室に到着。医師が『過活動膀胱は、薬で良くなる可能性があります。ぜひ、専門医にご相談ください』とコメント。最後に「トイレのこと 気にしない生活へ」というコミュニケーションスローガンが画面に表示されます。

■ テレビ CM カット割り(30 秒)

		<p>トイレのことで、 お悩みの方へ。</p> 
		<p>急に尿がしたくなり がまんが難しいってこと、 ありませんか？</p>
		<p>さらに、 このような症状のいずれかに当てはまる方は</p>
		<p>「過活動膀胱」という 病気かもしれません。</p>
		<p>(野原さん) そうですよね、先生。 (先生) はい。 過活動膀胱は 薬で良くなる可能性があります。</p>
	<p>27:16/27:16</p>	<p>(先生) ぜひ、専門医にご相談ください。</p>
	<p>02:14/30:00</p>	<p>(野原さん) アステラス製薬です。</p> <p>(クリック音) カチッ</p>

(3)専用ウェブサイト「排尿トラブル改善.com」をリニューアル (<http://www.hainyo.com/>)

12月1日に、専用サイト「排尿トラブル改善.com」がテレビCMの紹介コンテンツを追加し、リニューアルオープンします。

このサイトでは、男女それぞれが抱える排尿トラブルを性別に分けて紹介しています。1人でも多くの潜在患者さんに、「トイレが近いことは、病気の可能性がある」とことを知っていただきたいと考え、過活動膀胱の可能性をチェックできる「チェックシート」を掲載しています。



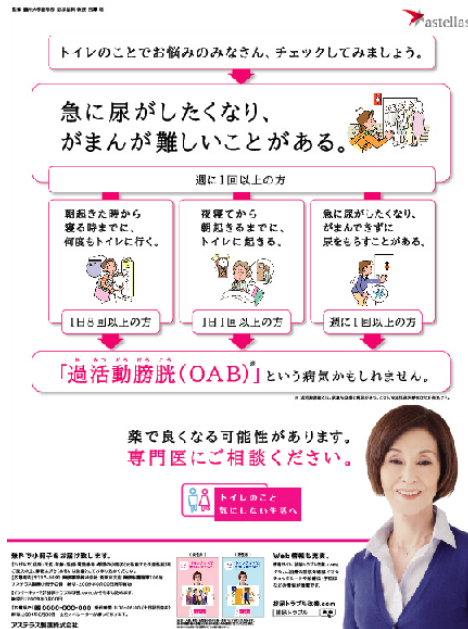
【トップページ】



【女性向けトップページ】

(4)新聞広告の掲載

2009年12月5日～13日までの期間、全国で、過活動膀胱の代表的な症状をチェックできる疾患啓発広告を展開します。



【全15段広告】



【全5段広告】

(5)小冊子『「トイレが近くて」困っていませんか?』の配布

主に全国の医療機関で患者さん向けに配布する小冊子「女性のみなさん トイレが近くて困っていませんか?」「男性のみなさん トイレが近くて困っていませんか?」では、過活動膀胱などの排尿トラブルの症状や検査・治療法などを分かりやすく紹介しています。

この疾患啓発活動期間中(2009年12月1日~2009年12月31日)、応募いただいた方全員に、この小冊子(女性版と男性版があります)を無料で差し上げます。

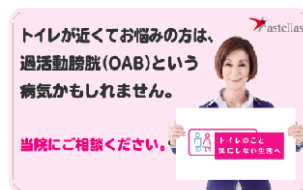
- 小冊子『「トイレが近くて」困っていませんか?』(女性版と男性版があります)応募要領
 受付期間:2009年12月1日~2009年12月31日
 申し込み方法:
【ハガキ】 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・希望の小冊子(女性版または男性版)をご記入のうえ、〒137-8691 郵便事業株式会社 新東京支店 郵便私書箱第106号へお申し込みください。
【インターネット】 「排尿トラブル改善.com」から申し込みできます。
【電話】 フリーダイヤル 0120-095-294 受付時間 9:00~16:00
 受付期間: 2009年12月1日~12月31日



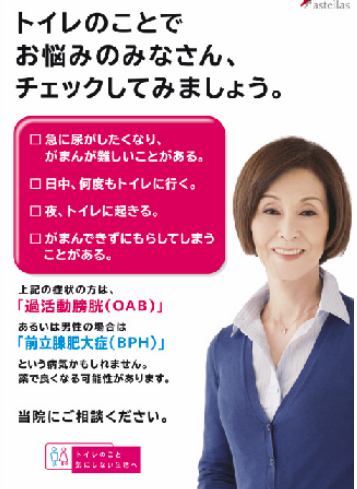
【患者さん向け小冊子】

(6)医療機関掲示用ポスター・ステッカー

男女の排尿トラブル(前立腺肥大症や過活動膀胱等)の代表的な症状をチェックシートで紹介した、医療機関掲示用のポスターやステッカーを制作。
 医療機関内においても、排尿トラブル症状は、治療で改善できることを広く啓発し、医師に相談できる環境をつくります。



【院内掲示用ステッカー】



【院内掲示用ポスター】

以上